

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

事務事業名	選挙管理委員会連合会参画事業			所属部局	総務部	単位番号	3032																							
	□ 実施計画事業			所属課室	総務課	課長名	中込 修																							
基本政策	99	施策に結びつかないもの		所属担当	総務選挙担当	担当者名	保坂正博																							
					会計	名称	款	項	目	細目	細々目																			
政策	99	施策に結びつかないもの		事業区分	01	一般	02	04	01	020	06																			
					□ 国の制度による義務的事業	□ 施設等維持管理事業																								
					□ 県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業																								
施策	99	施策に結びつかないもの			□ 市の制度による義務的事業	☑ その他の事業																								
					□ 義務化されている協議会等の負担金																									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠	なし																									
事務事業の概要	事業の内容 : 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 全国、関東、県、県都市選挙管理委員会協議会の加入して、情報交換及び新情報の提供をうけて、適正な選挙執行に努める。			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>111</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 123</td> </tr> </tbody> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	旅費	12			負担金、補助及び交付金	111										計 123
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																											
旅費	12																													
負担金、補助及び交付金	111																													
			計 123																											

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	前年度と同様
25年度活動予定	前年度と同様
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
選挙管理委員及び選挙管理員会事務局職員	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
選挙に関する情報交換及び選挙事務研修会等により、選挙執行事務の向上を図る。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
適正な選挙事務の管理執行	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
ア: 総会、研修会の開催回数	回
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
ア: 選挙管理委員	人
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
ア: 委員及び書記の知識の向上に結びついた割合	%
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
ア: 選挙に対する異議申立て件数	件

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
	トータルコスト	一般財源 千円	122	123	233	233	233	233	0
		事業費計 (A) 千円	122	123	233	233	233	233	0
人件費	正規職員従事人人数 時間	人	3	4	4	4	4	4	
		延べ業務時間	5	5	5	5	5	5	
		人件費計 (B) 千円	20	20	20	20	20	20	0
		(A)+(B) 千円	142	143	253	253	253	253	0
活動指標		ア: 回	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
		イ:							
		ウ:							
対象指標		ア: 人	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
		イ: 人	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
		ウ:							
成果指標		ア: %	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		イ:							
		ウ:							
上位成果指標		ア: 件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		イ:							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年4月1日町村合併に伴い従前の事務を引き継いでいる。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	開票作業の時間短縮への取組みについて、各選挙管理委員会の研究が活発に行われている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	なし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	法令に基づき選挙の執行管理を行う選挙管理委員会を対象とする事業であるため。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	選挙管理委員会連合会参画事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 参画することにより、選挙執行事務の向上が図られるため、市の政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 選挙事務研修会等により、選挙執行事務の向上を図っている。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 参画することにより正確・迅速な選挙執行事務が図られているので、成果向上の余地はない。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 参画することにより正確・迅速な選挙執行事務が図られているので、成果向上の余地はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 会員相互間の連絡調整及び選挙に関する情報交換ができなくなる。 行政事務執行上の事故に対応するため継続する必要がある。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費のほとんどが負担金であり、必要最小限の額であるため、削減余地はない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 人件費は委員会運営のみの経費であり、削減余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 受益者負担はない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	選挙に関係する情報収集のため、継続が必要である。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(2) 改革・改善案について	(3) 改革・改善による方向性
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)	<input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策		(5) 事務事業優先度評価結果
① ② ③		成果優先度評価結果 対象外
		コスト削減優先度評価結果 対象外